

# 東京学芸大学

学群	課程・学科		選修・専攻・コース・分野
教育学部	初等教育教員養成課程（A類）		保健体育選修
	中等教育教員養成課程（B類）		保健体育専攻
	教育支援課程（E類）		教育支援専攻 生涯スポーツコース
住所	184-8501	東京都小金井市貫井北町 4-1-1	
問い合わせ先	学務部入試課		TEL 042-329-7204

区分	定員	配点		個別学力検査				特記事項
		センター	個別	実技	面接	小論	筆記	
A類	30	700	500	300	200	-	-	体育実技 2 種目
B類	10	700	450	450	-	-	-	
E類	18	700	500	500	-	-	-	

過去に実施された内容をもとに作成しておりますが、必ず大学発表の受験要項をご確認ください。

## 【体育実技の内容】

- ①A類保健体育選修志願者は、下表の「A類の試験種目一覧（ア）」から1種目、「A類の試験種目一覧（イ）」から1種目、合計2種目を選択する。ただし、（ア）の選択種目は出願書類である「体育調査票」の「競技・発表会記録」欄に記載した種目と一致させること。また、（ア）で個人種目を選択した場合、（イ）ではチーム種目を。（ア）でチーム種目を選択した場合、（イ）では個人種目を選択すること。

A類の試験種目一覧（ア）：午前	
個人種目	陸上競技（※「陸上競技種目一覧」から1種目）、器械運動（マット、跳び箱、鉄棒）、水泳（100m個人メドレー）、剣道、柔道、硬式テニス、ソフトテニス、卓球、ダンス
チーム種目	バレーボール、バスケットボール、サッカー、野球（男子は硬式野球、女子はソフトボール）、ラグビー、ハンドボール
A類の試験種目一覧（イ）：午後	
個人種目	陸上競技（50mハードル走）、器械運動（マット、鉄棒）、ダンス
チーム種目	バレーボール、バスケットボール、サッカー、ソフトボール

- ②B類保健体育専攻、E類教育支援専攻生涯スポーツコース志願者は、下表の「B・E類の試験種目一覧」から1種目を選択すること。

B・E類の試験種目一覧	
陸上競技（※「陸上競技種目一覧」から1種目）、器械運動（マット、跳び箱、鉄棒）、水泳（100m個人メドレー）、剣道、柔道、硬式テニス、ソフトテニス、卓球、ダンス、バレーボール、バスケットボール、サッカー、野球（男子は硬式野球、女子はソフトボール）、ラグビー、ハンドボール	

### ※「陸上競技種目一覧」

100m走、400m走、800m走、1500m走、1500m競歩、走り幅跳び、走り高跳び、三段跳び、棒高跳び、砲丸投げ、円盤投げ、やり投げ、男子 55mハードル走（110mハードル走に準じる）、女子 50mハードル走（100mハードル走に準じる）

過去の試験内容（一部抜粋）

種目	会場	内容	
陸上競技	陸上競技場	ハードル	<p>高さは70cmくらい。女子はもっと小さいものを使用していた。</p> <p>最初の1台目は10mくらいで、ハードル間は7mくらいで5台の50m程度。（受験生談）</p> <p>スタンディングスタートでもいいし、クラウチングスタートでもいいとの指示があった。</p> <p>スターティングブロックは使用せず。タイムも計っていた。</p> <p>競技場に行ったらすぐに準備体操をして1本軽く練習。休憩後、1本計測。</p> <p>※1人ずつ計測を行う。待っている間はアップOK。</p>
バスケットボール	体育館		<p>【W-up】</p> <p>全体でフットワーク→三角パス→ハーフからのレイアップ→パスからミート、ジャンプシュート→3Pと2Pミドルシュート</p> <p>※女子はこの後にすぐ試験。</p> <p>※男子は女子の試験終了までシュート練習ができ、女子の実施内容を見ることができる。</p> <p>【試験内容】</p> <p>①シュート決め[レイアップ2本]</p> <p>右レイアップ → 左レイアップ → [ミドルシュート5本] 右0度 → 右45度 → トップ → 左45度 → 左0度 → [3P5本] 左0度 → 左45度 → トップ → 右45度 → 右0度</p> <p>②1vs1 (オールコート)</p> <p>ディフェンス(ハーフコートから) → 1vs1 シュートイン or リバウンド → オフェンス</p> <p>※受験番号順のため、ポジション関係なく相手が決まる。</p> <p>※合計3回の攻防(相手は変わらない)。</p> <p>③3vs3 (ハーフコート) ※以下のチーム割は過去実施された一例です。</p> <p>チームA(受験生のみ) vs チームB(受験生のみ) 3回の攻防</p> <p>チームC(受験生のみ) vs チームD(受験生のみ) 3回の攻防</p> <p>チームE(受験生1+大学生2名) vs チーム(受験生1名+大学生2名) 3回の攻防</p> <p>※ポジションではなくほぼ受験番号順のチーム分け。総当たりではない。3回の攻防は連続で実施。</p>
サッカー	サッカー場		<p>①A類受験生、②B類・E類受験生。この2グループに分かれて試験を実施した。</p> <p>サッカーコートの縦横の比率はそのままだが、ハーフコート程度の大きさでゲームを実施。</p> <p>対戦相手、チームメイトは常に一緒。5分間試合後、別チーム同士が試合、その後再び5分間試合。</p> <p>(例：5分間試合[A対B]⇒5分間試合[C VS D]⇒5分間試合[A VS B])。</p> <p>【A類】5対5のゲーム、【B類・E類】6対6のゲーム</p> <p>※テストは試合のみ。あとはw-upがあった程度。</p>
野球	野球場		<p>グラウンドが共用のため、ソフトボール実技試験終了後、硬式野球の試験開始となる。</p> <p>W-upは60分間程度。(キャッチボール含む)</p> <p>①シートノック(野手) ※投手はアップと遠投の計測(シートノック終了後まで待つ)</p> <p>②内野：オールファースト3本+ゲッツー2本</p> <p>③外野：バックホーム3本</p> <p>④捕手：ノック終了後、セカンドスロー4～5本</p> <p>⑤投手はノック終了後、ピッチング(球数不明)</p> <p>⑥野手はピッチング中は大学生とトスパッティングや素振りをしてピッチング終了まで待つ。</p> <p>⑦フリー打撃(A類→B類→E類の順で実施。)10球程度×2ヶ所</p>

詳しい内容については体育進学センターまで、お問合せください。